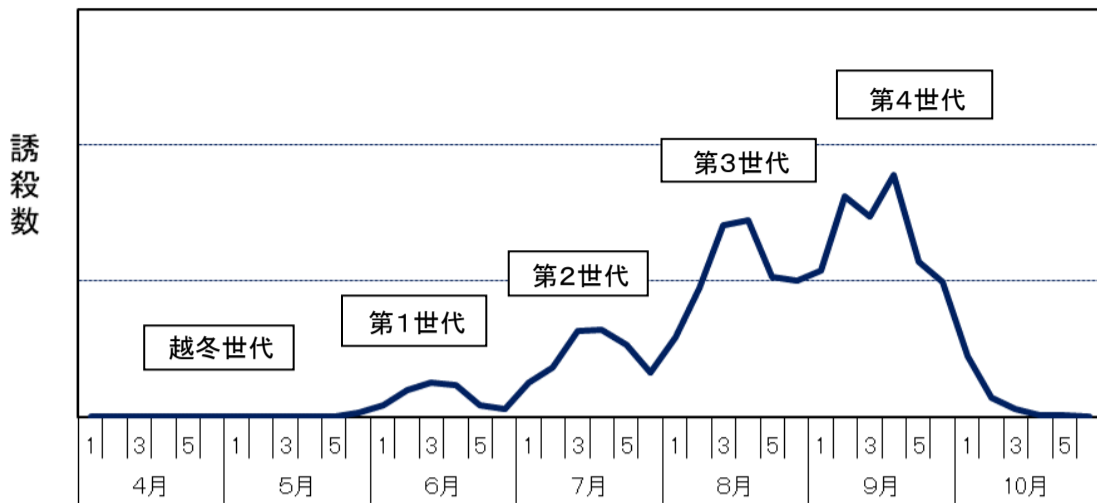


# キンモンホソガのフェロモントラップ誘殺消長（令和5年（2023年）調査）

長野県病害虫防除所

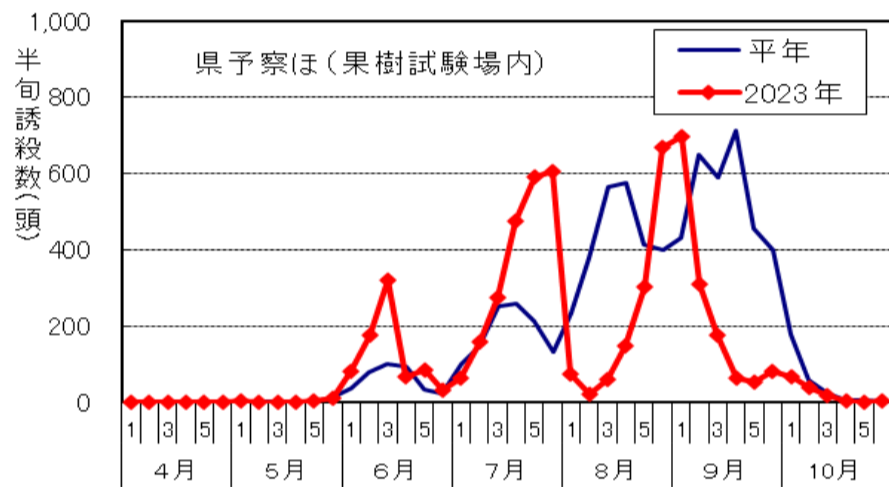
過去10年間の消長模式図（果樹試験場内 県予察ほ）



## 【発生生態と防除のポイント】

- ・年4～5回発生する。
- ・越冬世代成虫は4月中旬頃、第1世代成虫は5月下旬～6月中旬、第2世代成虫は7月上旬中旬、第3世代成虫は8月上旬～下旬、第4世代成虫は9月以降に発生する。
- ・第3世代成虫以降は発生が重なり合い、世代の区切りがはっきりしない。
- ・第2、3世代成虫の発生初期にあたる7月上旬、8月上旬が重要な防除時期である。

## ○県予察ほ（須坂市 果樹試験場内）



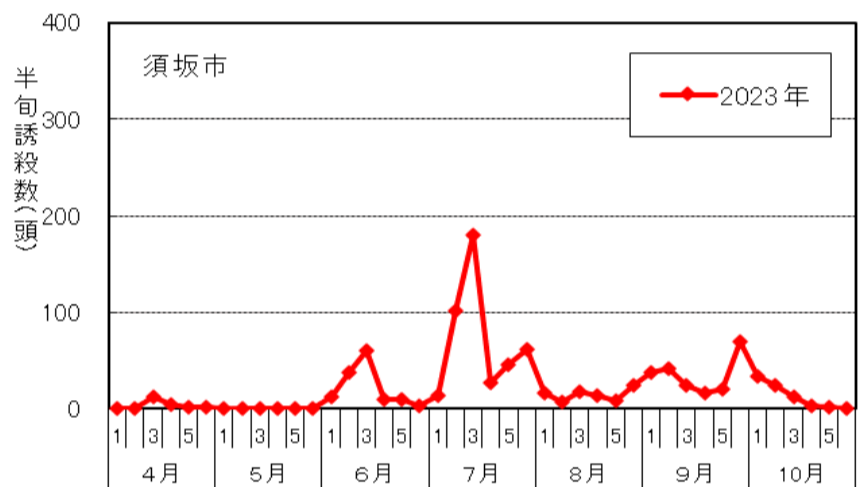
### 【調査地点】（標高約350m）

- ・須坂市 果樹試験場（りんごほ場）
- ・平年は2013年～2022年の平均値

### 【コメント】

- ・初誘殺は4月第5半旬であった。
- ・誘殺数は、6月第1半旬～第3半旬、7月第4半旬～6半旬、8月第6半旬～9月第1半旬は平年と比べ多かった。

## ○須坂市（病害虫防除所調査）



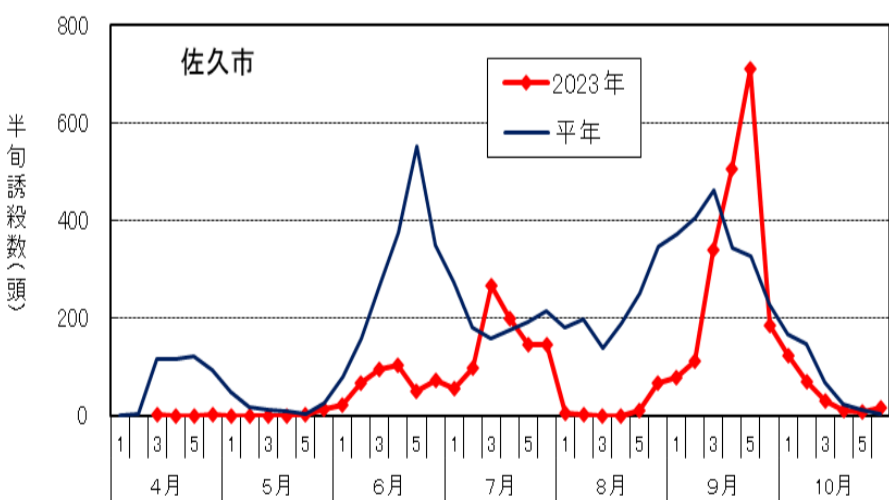
### 【調査地点】（標高約370m）

- ・須坂市（りんごほ場）
- ・平年値なし（※2023年から調査ほ場を変更）

### 【コメント】

- ・初誘殺は4月第1半旬であった。

## ○佐久市（佐久農業農村支援センター調査協力）



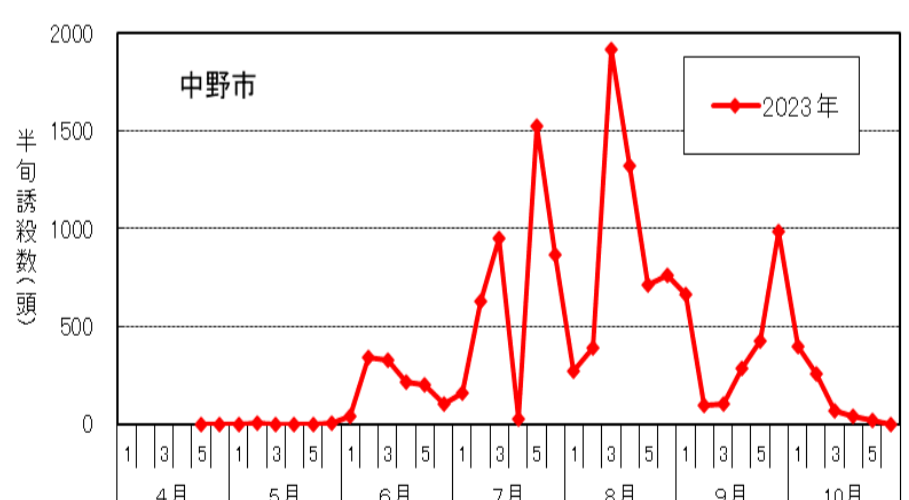
### 【調査地点】（標高約680m）

- ・佐久市（りんごほ場）
- ・平年は2013年～2022年の平均値

### 【コメント】

- ・初誘殺は4月第3半旬であった。
- ・誘殺数は、9月第5半旬は平年と比べて多かった。

## ○中野市（病害虫発生予察ほ）



### 【調査地点】（標高約450m）

- ・中野市（りんごほ場）
- ・平年値なし（※2023年から調査ほ場を変更）

### 【コメント】

- ・初誘殺は5月第2半旬であった。
- ・誘殺数は、7月以降はかなり多い傾向であった。潜孔（マイン）伴う被害葉が多くみられた。